

授業科目

国際保健医療学演習I

| | | | | |
|--------------------|------|-----|-------|---------------------|
| 担当教員名 古西 勇、瀧口 徹 | 対象学年 | 1・2 | 対象学科 | 保健学・健康科学・社会福祉学・医療情報 |
| | 開講時期 | 前期 | 必修・選択 | 選択 |
| | 単位数 | 4 | 時間数 | 60 |

授業の概要

低中所得国の保健・医療・福祉・スポーツの課題や、協力隊等が任地で遭遇する国際協力の課題について、実際のケースをもとに解決策をディスカッションする。過去の履修者が取り組んだケース等も含める。

授業の目的

ケースを用いて講師と学習者が一緒にディスカッションしながら進める学習方法（ケースメソッド）を通して、学習者は、ケースの当事者の立場で状況を分析し、解決策の選択肢を考え、意思決定を行なうことを経験し、低中所得国の課題の背景因子や国際協力の多様なアプローチのあり方について説明することができる。

学習目標

1. 低中所得国で体験した（する）課題について、ケースを作成し、報告できる。
2. 自分のケース、他者のケースについて、課題の原因（関連する要因）の分析ができる。
3. 現実の条件をふまえて課題解決策を多面的な視野で、複数あげることができる。
4. 適切な解決策を選択でき、その理由を明確にできる。

授業計画

| 回数 | 授業計画・学習の主題 | 学習方法・学習課題・備考 | 担当教員 |
|-------|---------------------|---|-------------|
| 1,2 | オリエンテーション、過去のケースの紹介 | ケースメソッドとは、スケジュールの調整 | 古西 勇、瀧口 徹 他 |
| 3-8 | ケースメソッドの学習方法の経験 | 過去のケースを用いたディスカッションと振り返り | 古西 勇、瀧口 徹 他 |
| 9-16 | ケースの準備 | 自分のケースの素案の作成、論点の検討 | 古西 勇、瀧口 徹 他 |
| 17,18 | ティーチングノートの準備 | 学習指導の進め方を時間枠と学習者の人数、教室の環境を意識して作成 | 古西 勇、瀧口 他 |
| 19,20 | ケースの配布と学習者の動機づけ | お互いに自分のケースを他の学習者に配付し、事前に動機づけ | 古西 勇、瀧口 他 |
| 21,22 | 講師（履修者）の準備 | 学習者の反応を予測して、ティーチングノートを基に、どのようにディスカッションを進めたいかの方向性の決定 | 古西 勇、瀧口 他 |
| 23-28 | ケースメソッドによるディスカッション | 講師と学習者の立場を入れ替わり、ディスカッションのリードと参加を経験 | 古西 勇、瀧口 他 |
| 29,30 | まとめ | まとめと振り返り、ケースとティーチングノートのホームページ掲載用原稿の提出 | 古西 勇、瀧口 他 |

使用図書

| 使用図書 | 書名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 | 価格 | その他 |
|--------|----|-----|-----|-----|----|-----|
| 教科書 | | | | | | |
| 参考書 | | | | | | |
| その他の資料 | | | | | | |

評価方法

ケース報告、ディスカッションへの参加度

履修上の留意点

青年海外協力隊等プログラムのみ履修可能（必修）

オフィスアワー・連絡先

古西勇： 研究室 E201b, メールアドレス konishi@nuhw.ac.jp
 オフィスアワー 月～金の8:30～18:30（授業や会議で不在の場合があるので、事前に連絡を）
 瀧口徹： IA棟5階 511 TEL/FAX 025-257-4535 E-mail: takiguchi@nuhw.ac.jp
 対応可能曜日 時間帯 水曜を除くweek day am9:30-pm5:30